

令和6年4月8日

保護者各位

鶴居村立幌呂小学校
校長 湯 川 朋 広

家庭学習の習慣をつける取り組みについて（お願い）

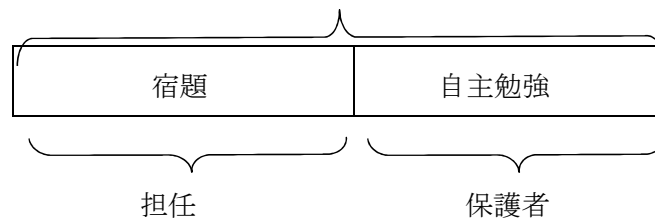
「自分から学習する習慣を身に付けてほしい」

この願いは、保護者の方であれば誰もが願う「共通の願い」であると思います。私たち教師も、そう願っています。だからこそ、家庭学習の習慣は、「家庭」と「学校」が力を合わせて、子ども達に育んでいく必要があります。そのために、家庭学習についての考えを、家庭と学校でそろえたいと考えます。

【家庭学習についての考え】（家庭と学校でそろえること）

- ① 家庭学習の習慣は、家庭と学校が力を合わせて育むもの。
- ② 家庭学習とは、担任の先生が全員に出す「宿題」と、子どもや保護者の考えで自主的に進める「自主勉強」を合わせて、家庭で行う学習を総合したもの。

家庭学習



- ③ 毎日欠かさず学習を行うこと（めやすは学年×10分）。
- ④ 宿題が早く終わった際に、自主勉強を計画的に進めていける力を育てることが大切であること。
- ⑤ 自主勉強を計画的に進めていける力は、これからの社会を生き抜く力に結びつくということ。

上記のような共通認識のもと、取り組んでいければと考えております。そのために、保護者の方のご協力が必要になりますが、そう簡単にできるものではありません。

そこで、子ども達に加え、保護者も家庭学習に関わりやすくなることをねらって、本日、家庭学習リーフレット：「チカラをのばす」（低・中・高学年別）を発行しました。

【家庭学習リーフレット：「チカラをのばす」の主な内容】

- ① 家庭学習の進め方
- ② 学習するときの約束
- ③ その学年でできるようになること（つける学力）
- ④ おすすめの自主勉強

このリーフレット：「チカラをのばす」を、**よく見るところに貼って**おいていただいで、参考にしていただければと考えております。ご協力よろしくお願いします。

家庭学習の力は「生きる力」

〔お家の方へ〕

家庭学習の力は、子どもがこれからの社会を生き抜くために、「家庭」と「学校」が力を合わせて育むものです。

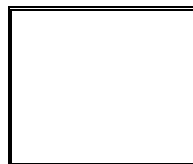
(お願い)

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」などの生活リズムを整えてください。
- ②「勉強中はテレビを消す」「勉強する場所を整理整頓する」など集中できる環境を作ってください。
- ③学習している様子を見たり、〇付けをしたりしてください。
- ④やる気を高めるように、ほめたり、はげましたりしてください。
- ⑤ゲームやインターネットをする時間は、ご家庭でルールを作ってください。

2年生のみなさんへ

おうちで学^{がくしゅう}習することは、学校で勉^{がつこう}強^{べんきょう}することとおなじくらいとっても大切なことです。あせらずじっくりと、つぎの方法で、おうちの人といっしょにとりくんでみましょう！！

- 1 家庭学習の時間^{じかん}をきめよう！！ →



めやすは、10分^{じふふん}～20分^{にじふふん}です。

- 2 きょうのしゅくだいをやりましょう！！

- 3 時間^{じかん}があまったら、じしゅべんきょうをしましょう！！

- 4 自主勉強^{じしゅべんきょう}がおわったら、やった勉強^{べんきょう}などをお家の人^{うち}に点検^{てんけん}してもらおう！！

がくしゅうするときのやくそく

- ①「～ながらがくしゅう」はしません。
～をみながら ～をききながら ～をたべながら
～をのみながら をがまんして集中します。
- ②つくえの上^{うへ}はきれいにします。
- ③文字^{もじ}をていねいに正^{ただ}しく書^かきます。

「できるようになること」

1年生

- ① えんぴつを正しくもって、字が書ける。
- ② 口をはっきりとひらいて音読できる。
- ③ くりあがりのあるたし算、くりさがりのあるひき算ができる。
- ④ 1年生でならう漢字のぜんぶをよめて、ほとんどを書ける。
- ⑤ 「は、へ、を」の使い方がわかる。

2年生

- ① 2年生でならう漢字のぜんぶを読めて、ほとんどを書ける。
- ② 口をはっきりとひらいて、「、」「。」にきをつけて音読できる。
- ③ 2けたのたし算、ひき算の筆算ができる。かけ算九九を暗記しすらすら言える。
- ④ 「は、へ、を」をつかいわけて、文を書ける。
- ⑤ 定規をつかって長さをはかったり、きまった長さの線をひいたりできる。

「こんなことをしてみよう」（おすすめの自主勉強）

やったことは、おうちのひとに〇つけしてもらったり、きいてもらったりしよう！

- ① ひらがなやカタカナをただしく書くれんしゅうをする。（書いているところをおうちのひとに見てもらおう）
- ② 国語の教科書を音読する。「、」「。」にきをつけて大きな声ですらすらよむ練習をする。すきな詩や、みじかい文章を暗唱する。
- ③ 算数の教科書の練習問題やテストの問題を、もう一度ノートにやってみる。
- ④ 漢字のかきじゅんやおくりがなにきをつけて、ただしく書く練習をする。（書いているところをおうちのひとに見てもらおう）
- ⑤ 国語の教科書の文章を書き写す。心にのこったところをえらんで書きうつす。
- ⑥ できごとをよく思いだして日記を書く。あったことを順序よく書いたり、思ったこと、したことも書く。
- ⑦ 自分で本をよんだり、おうちのひとによんでももらったりする。よんで思ったことをノートに書く。
- ⑧ おうちのひとといっしょに、時計のよみかたを練習する。
- ⑨ かけざん九九を、おうちのひとにきいてもらう。

家庭学習の力は「生きる力」

〔お家の方へ〕

家庭学習の力は、子どもがこれからの社会を生き抜くために、「家庭」と「学校」が力を合わせて育むものです。

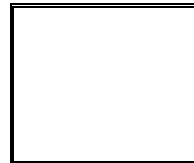
(お願い)

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」などの生活リズムを整えてください。
- ②「勉強中はテレビを消す」「勉強する場所を整理整頓する」など集中できる環境を作ってください。
- ③学習している様子を見たり、〇付けをしたりしてください。
- ④やる気を高めるように、ほめたり、はげましたりしてください。
- ⑤ゲームやインターネットをする時間は、ご家庭でルールを作ってください。

3・4年生のみなさんへ

自分で考え、学習を進める力をつけることは、せい長するためにとっても大切なことです。
あせらずじっくりと、つぎの方法で、おうちの人と一緒にとりくんでみましょう！！

1 家庭学習の時間をきめよう！！ →



分

めやすは、(学年)×10分です。

2 今日の宿題をやりましょう！！

3 時間があまったら、自主勉強をしましょう！！

4 自主勉強がおわったら、お家の人に点検してもらおう！

学習するときのやくそく

- ①「～ながら学習」はしません。
～を見ながら ～をききながら ～を食べながら
～をのみながら をがまんして集中します。
- ②つくえの上はきれいにします。
- ③文字をていねいに正しく書きます。

「できるようになること」

3年生

- ① 3年生でならう漢字がすべて読め、ほとんどを書ける。
- ② 主語、述語、修飾語の意味がわかり、内容のまとまりを考えて、文を書くことができる。
- ③ かけ算のひっさんができる。3けたのたし算、ひき算をひっさんでできる。
- ④ あまりのあるわり算ができる。
- ⑤ ローマ字を正しく読み、書くことができる。
- ⑥ 地図帳を使って地名やその場所をしらべられる。
- ⑦ 三角じょうぎ、分度器、コンパスを正しく使える。

4年生

- ① 4年生で習う漢字がすべて読め、ほとんどを書ける。
- ② 指示語や接続語を適切に使い、まとまりやつながりに注意して文を書くことができる。
- ③ 国語辞典・漢字辞典のひき方がわかり、活用できる。
- ④ わり算のひっさんができる。
- ⑤ 47都道府県の位置がわかる。
- ⑥ ローマ字を正しく読み、書くことができる。

「こんなことをしてみよう」（おすすめの自主勉強）

やったことは、おうちの人に○付けしてもらったり、聞いてもらったりしよう！

3・4年生

- ① 止めやはね、ひつじゅんに気をつけながら漢字練習をする。
（ゆび書きをおうちの人に見てもらおうとすごくいい！！）
- ② はっきりとした声で、教科書の音読をしたり、詩のあんしょうをする。
- ③ 一日のふりかえりとして、したことや思ったことをできるだけ漢字を使って日記に書き、毎日つづける。
- ④ 今日の授業で勉強したことを、家庭学習のノートに写したり、もう一度計算もんだいをといたりしてみる。
- ⑤ ドリルなどの計算もんだいをたくさんといてみる。
- ⑥ 教科書にのっているわからない言葉を辞書で調べて意味をノートに書き、その言葉を使って短文を作る。
- ⑦ テストのもんだいをもう一度ノートにときなおす。
- ⑧ めあてを持って、コンパスで図形をかき、定規や分度器ではかってみる。
- ⑨ 読書をする。気に入った文（文章）を書きぬいたり思ったことを書いたりする。

リーフレット「チカラをのばす」2024

家庭学習の力は「生きる力」

〔お家の方へ〕

家庭学習の力は、子どもがこれからの社会を生き抜くために、
「家庭」と「学校」が力を合わせて育むものです。

（お願い）

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」などの生活リズムを整えてください。
- ②「勉強中はテレビを消す」「勉強する場所を整理整頓する」など集中できる環境を作ってください。
- ③学習している様子を見たり、〇付けをしたりしてください。
- ④やる気を高めるように、ほめたり、はげましたりしてください。
- ⑤ゲームやインターネットをする時間は、ご家庭でルールを作ってください。

5年生のみなさんへ

自分で考え、学習を進める力をつけることは、成長するためにとっても大切なことです。
あせらずじっくりと、次の方法で、お家の人と一緒に取り組んでみましょう！！

- 1 家庭学習の時間を決めよう！！ →



分

めやすは、（学年）×10分です。

- 2 今日の宿題をやきましょう！！
- 3 時間があまったら、自主勉強をしましょう！！
- 4 自主勉強が終わったら、お家の人に点検してもらおう！！

学習するときのやくそく

- ①「～ながら学習」はしません。
～を見ながら ～をききながら ～を食べながら
～をのみながら をがまんして集中します。
- ②つくえの上はきれいにします。
- ③文字をていねいに正しく書きます。

「できるようになること」

5年生

- ① 5年生で習う漢字を全て読み、ほとんどを書ける。
- ② 敬語の種類と使い方がわかり、正しく使うことができる。
- ③ 小数のかけ算・わり算ができる。
- ④ 「平均」「単位量あたりの大きさ」「割合」「百分率」の意味がわかり、その問題が解ける。
- ⑤ 47都道府県の位置がわかり、正しく漢字で書ける。
- ⑥ 理科の実験道具の正しい名称や扱い方がわかる。
- ⑦ 分数のたし算・ひき算ができる。(通分と約分ができる)

6年生

- ① 小学校で学習する漢字の全てが読み、ほとんどを書ける。
- ② 主語、述語、修飾語を適切に使って文章を書ける。
- ③ 分数のかけ算・わり算ができる。
- ④ 「速さ」の意味がわかり、その問題が解ける。
- ⑤ 歴史の流れがわかり、主な人物やできごとについて説明ができる。
- ⑥ 世界の主な国々の名がわかり、位置を正しく示すことができる。

「こんなことをしてみよう」(おすすめの自主勉強)

やったことは、お家の人に〇付けしてもらったり、聞いてもらったりしよう！

5・6年生

- ① 止めやはね、筆順に気をつけながら漢字練習をする。
- ② 教科書の物語文をはっきりとした声で、気持ちをこめて音読の練習をする。
- ③ 教科書に載っている古文を暗唱する。ことわざを覚え、それを使って短文を作る。
- ④ 一日の振り返りとして日記を書いたり、新聞を読んで思ったことをノートに書いたりする。
- ⑤ 敬語を正しく使って手紙を書く。
- ⑥ 授業でやったことをもう一度ノートに書いたり、図や表を使ってまとめたりする。
- ⑦ 算数ドリルなどの問題を解き、まちがえたところは、必ずあとで解きなおしてみる。
- ⑧ 読書をする。共感したことや似たような経験、これからの自分に生かしたいことなどをノートに書く。
- ⑨ 歴史人物についてノートにまとめる。
- ⑩ ドリルやインターネットの学習サイトを利用して国名や国旗、都道府県名とその位置を覚える。
- ⑪ テストの問題をもう一度解き直す。
- ⑫ テーマ(課題)を決めて、情報を集め、わかったことや思ったことをノートに記録していく。
(新聞の切り抜きを貼るだけでもよい)

例：原子力発電について 震災の影響 世界の戦争や紛争 など

リーフレット「チカラをのばす」2024